

2015年4月

2014年11月4日

4年制女子大学初 歯科衛生士をめざせる 看護保健学部口腔保健学科誕生！

梅花女子大学では、既設の「看護学科」に加え、「口腔保健学科」が2015年4月に誕生します。学部の名称も、看護学部より看護保健学部に変更し、医療系分野の充実をはかっていきます。

私立大学としては、全国で2大学目となります。

口腔保健学科では、歯科衛生士の資格取得をめざすにとどまらず、これからの医療には欠かせない「チーム医療」を支える口腔保健のスペシャリストを養成することに重きを置いています。看護学科と連携して全身の健康について学び、さらには医療人に求められる多角的な判断力や円滑なコミュニケーション能力を養うために、4年制大学という環境をいかし、人文学科分野の他学科の学びを習得することも可能なカリキュラムです。また学外実習においても、大阪大学歯学部附属病院、大阪歯科大学附属病院、大阪医科大学附属病院といった大学病院にて、全ての学生が多様な歯科診療科で学べる体制となっています。梅花女子大学は、専門意識を高く持ち、人々の健康に寄与し、リーダーシップを発揮できる歯科衛生士の養成をめざしていきます。

グランフロント大阪北館ナレッジキャピタル「The Lab.」3F 梅花ブースも展示替え！

12月6日（土）「梅花^{けんこう}健口クリニック」をオープン！

歯科用のチェアを設置、お口の健康について楽しく学べるブースになります。月1回の歯科衛生士の教員によるお仕事体験などのイベントを実施する他、口腔保健に関するアンケートも実施。楽しいだけでなく、研究&学びの場としても活用します。これまで好評いただいていることも学科の学生によるオリジナル絵本は、引き続き展示しています。

ぜひリニューアルする梅花女子大学のブースに注目ください！

この件につきましてのお問い合わせ等は、発信者 藤原・木村までお願いいたします。

以上